

令和3年度自己評価・施設関係者評価結果公表シート

認定こども園 浜寺太陽幼稚園

1. 園の教育目標

「愛に基づく教育」を基本理念とし、子どもたちの基本的な生活習慣（挨拶をする。自分のことは自分です。人に迷惑をかけない等。）の育成を土台とした保育の中で、健康な身体、豊かな心、個性あふれる感性、自主性（意欲）、思考力等の涵養を目指すと共に、個人差を持った幼児達が様々な形で関わり合い、刺激を受けて育ち合いながら、社会性を育み、優しい心を育てることを教育目標としている。

2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

園の教育理念・教育方針のもと、子どもたち一人ひとりと寄り添いながら、それぞれの発達に応じた力が発揮出来るような環境を作ること、また、毎日の保育や行事を通して、子どもたちの社会性を育み、意欲を持って主体的に学び、行動出来るようになることを目標とする。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
各園児について教職員の共通理解を深める	全職員間で、各園児の課題や指導方法などを話し合う機会を増やすとともに共通理解を深め、保育内容に生かしている。
特別支援教育を充実させる	園内および園外の研修等に積極的に参加している。 また、カウンセラーや保護者と相談しながら、支援を必要とする子どもたちの成長に合わせた指導計画を作成し、保護者と園児に寄り添った丁寧な対応を心がけている。
自然災害や防犯への安全対策を確認する	避難訓練を通して避難経路の確認を行っている。また不審者の侵入など防犯対策について、安全点検を行い、教職員の意識を高めるようにしている。
食育を充実させる	自園給食を行い、子どもたちが“食事の時間が楽しくなるような給食”を目指して、安心・安全な食材により、徹底した栄養バランスと衛生管理に基づいて、園内の厨房で調理された、出来たての温かい食事を提供している。 食育を保育の重要な柱として、カリキュラムの中に明確に位置付け、園全体で取り組んでいる。
正しい生活態度を身につける	毎日の規則正しい生活の中で、あいさつや言葉遣いなどを学び励行し、日常で自然に行うことができるよう取り組んでいる。

子ども達が自発的に行動するよう工夫する	日々の保育時間や行事等で、子どもたちが楽しみながら主体的に関わることが出来るよう、保育内容や子どもとの接し方、進め方を工夫して保育にあたるよう努めている。
---------------------	---

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

教育目標を全教職員が共通認識し、その状況を話し合うことにより、本園の方針を具現化でき、実践していくことができた。
--

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組方法
自己点検・自己評価の実施	前年度の反省を基に、教職員自らが客観的に見る目を養い、課題を明確にし、保育の質の向上を目指す。 また、職員間での意見交換や見直しを行い、保育内容の改善に生かす。
安全管理の徹底	これまでの不審者に対する危機管理マニュアル、津波の避難だけではなく、園児の安全を守るため、大規模な自然災害を想定した危機管理マニュアルの作成と全教職員への徹底をはかる。
働き方の改革	残業時間を減らし、有給休暇の取得率を上げていけるよう取り組む。
コロナ禍における新しい園生活の習慣化	職員や園児の体調管理や衛生管理の仕方を見直し、清掃・消毒・社会的距離や身体的距離の取り方などへの意識を高める。

6. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、安心と充実のカリキュラムで保育が行われている。園児・保護者に対して丁寧な対応をしてくれている。ホームページにも園での様子など積極的に情報を発信しており、保護者の意見にも耳を傾けてくれているなど、妥当であると認められる。
--

7. 財務状況

当法人の監事の監査及び公認会計士監査により、適性に運営されていると認められている。
